

戰地巡察
(千秋海軍少佐の談)

の般もあれば注意もたし、英姑病院、英姑病院の設備は申分なく萬端整備して遠隔より大連に至るの間各病院とも二名を万回二千五百名の傷病者を收容するに足るものもね直に大連に後送して英姑病院に收容せざるものも極めて少し、營口より旅順、宣化は全線の巡視を了して二月二十日營口に到て所司を視察し旅順に到りたるが旅順開城後の傷病狀に軍紙の續く形容し得べき所非ず査行の實際、視察の際には軍人三々五々戦傷を徘徊せしがその婦人小兒を伴ひたなるを以て遊歩ならんかと思ひしに屍体を埋藏するものなりと聞き、驚く見れば俄に俄に屍を掘りて用ゐるを識し居たり、英姑病院に對し開城口の視察を終りて仁川より京城に入り、韓國駐屯軍を慰問し居り、連日の思召を傳へたるに、師團一般に、痛思の溢るに王土せざるべく大で舞臺に調し京京鐵道を察し次て某海軍根據地に臨み其の成服堂大々を是處途順に招待し心地を養ひて時

國民は事大主義なる故實國をして

能はざる我國を與へば韓國の信頼は我
 信すべしとて近來多くの人の信する所
 也。然し所も然れども此は餘りや無難作
 爲に於て、元來我國皇帝は頗る外交の
 術に巧み、其の外交政策は徹頭徹尾、時
 勢を執り、日韓兩國以率黨國の態度に
 對して我に依るの態度に出で、日韓定
 議に至れるも帝の内腹實樂主義に富
 有、其後の勝利は我國のものと思はれ
 り。接近すると共に露國にも亦決して疎
 れないが、戦局漸に進みて露國遂に陷

日の豫算會議
屢々いひく

親民會、於ける本年度選舉募集に
評議議會は、今午午後零時を以て本
校場内に開かれたり同日出席議員十
四、議長缺席の爲め増田副議長代りて
在る。戸倉副會長指外知本書記に對す
着席先づ三八二度豫算全部に對す
會一開と一體問題續て二六三三次會
深更迄議論全く閉會したるは翌午前
七時半

決案の要點　大体、於ては殆んど異
同、可決確定したるものも小項目で
の變換のみを出したるに於て小學交通

ど商業 時局の商業上

勝りにて未だ好況の機運に向はざらんことを期す。然るに其營業上を以て調歌となりたる法となれば其營業上の所の打撃決して尠まぜず殊に財の充實を期する爲めには各人自爾で勤儉貯蓄の實行を爲すの必要あり諸氏の行爲専ら消極主義となり既定の中止繰延となり新事業は可成混合しなくなりたるより有数の商品及び材料並に其購買費の如きは概して平準を免ざるや○國債と戰時税加之

死し多少遺色あるを死（き）

有の大軍を起せる割合には商業界は
 の程度比較的關係微小もしくは商業家の
 すべきならぬ此は時局の影響を受けて
 の商業と如何に出を呈したる商業と
 日と更むることを記さん

仁川商業會
 關する建議書
 仁川商業會
 關する建議書
 仁川商業會
 關する建議書

就座臨時會を開く幾なるが其建議書
 如し
 設備、機具、改正の建議
 設備、機具、改正の建議
 設備、機具、改正の建議

動物機具、使用する所を四千人に改
 動物機具、使用する所を四千人に改
 動物機具、使用する所を四千人に改

客定員制限の爲め其結

大食製造を社起る。元料を朝鮮
 其器械を以て製造に生事し居る候
 大食製造を社起る。元料を朝鮮
 其器械を以て製造に生事し居る候

はるゝあどゝなも四

出漁者數々 當縣 海出漁者近
ニ増加し水産組合に於て手續するも
平均拾四五隻の多きニ至り出漁者ハ
山口、大分等三縣多數 占メテ
福岡、福島縣 福島縣にては五名
モ當縣に派し長短期間漁業檢校
員を定せしめるが右五名の検査員は馬
定近を賣地廻したる一同モ 根據地
したるヲ 開けり

●商業會議所員牛數改選

●ワリヤーク
●ワリヤーク

月たるに、**▲**を再び引揚に着手すべし

▲**嵐山近郊** 建築列車の往復 嵐山間の建築列車は午前八時と午後二時馬山發にて嵐原との間を往復しつゝして鐵道警部の許可ある者に限り便せり

▲**醫學士來京** 居留民會より十八日午後三時淺海正一氏は去らるも目下適當の家庭正一氏に付き建築が今一ヶ月の後に非ざれば實際の從事する事難かるべし

▲**居留民會**

山に於て目下製作中

●如く来る四月三日を以て雲韓國起居所
の大觀禮會と開會する由に發て起る
走中なるが昨日迄には既に拾數名の
ありし由

●駐在逓査の移動 三浦津駐在所
清氏ハ大府駐在所と廣瀨駐在益
ハ二浦津駐在所詰ニ昨日移動せり

●廣國氏 島津州張所主同氏は
山嶺より歸來すべしと

●清商の存続 清瀨川に用ひら
るるを聞くに一か十まで左の

▲山本煙草

一昨に煙草製造機械を打付け、
州産業煙草を製造しつつあり聞
き煙草は開店に於て出づ。もの
に富津には女工が不足で困りま
す附近に於て漸く女工を募集して
貸與してやらせたるので有れ
ばなむ機械を破損する許りなで
した大附近では職人が家毎に
造する様になりました。年にな
煙草一般不足になつたのは浪費

新戸隠は時期で
あります云々

縣人 陳列館前通なる商店を訪問して、店主某氏と晤る。夏物も半月ほど前に仕着手致し、まず最上伊豆崎線かの見本は到着し、仕上げた衣類は、うかぬ心配に留つたです。おかし安價のものまで、心致しまして用意の品柄は大抵纏りの居、さすがあるからまあ此に婦人方を悩ますはならんで、全店の仕入れ先はと

